

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	失語・高次脳機能障害治療学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 6,7限他	教室名	402
担 当 教 員	井之川 真紀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
失語症改善のメカニズム、治療理論、治療的介入方法の基本を理解できる						
《成績評価の方法と基準》						
学期末試験で100%評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
標準言語聴覚障害学「失語症学」第3版 医学書院 「失語症の障害メカニズムと訓練法」改訂第二版 新興医学出版社						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業の復習に加え、講義で紹介する書籍や論文を読んでください						
《履修に当たっての留意点》						
専門家に求められる、症状の背景・原因の推測、根拠のある介入方法と対象者に至適な目標の選択について、勉強しましょう						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	失語症の概要について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	原因疾患、タイプ、症状と責任病巣(ネットワーク)、疾患ごとの経過と予後を学び、整理する			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	改善の機序、リハビリテーションの根拠を説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	病理学的、機能的、能力的改善(変化)、改善にかかわる因子を学ぶ 治療的介入の原則を学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳血管障害・頭部外傷による失語の経過、介入の基本について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	脳血管障害・頭部外傷による失語の経過、介入の基本について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	刺激促通法、遮断除去法について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	刺激促通法、遮断除去法について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	機能再編成について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく	
		各コマにおける授業予定	機能再編成について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知心理学的アプローチについて説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	認知心理学的アプローチについて学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	語用論的アプローチ、拡大・代替コミュニケーションについて説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	語用論的アプローチ、拡大・代替コミュニケーションについて学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	症状の解釈について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	症状の解釈について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	掘り下げ検査について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	掘り下げ検査について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	かなキーワード法、意味セラピー、書字を用いた喚語へのアプローチなどについて説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	かなキーワード法、意味セラピー、書字を用いた喚語へのアプローチなどについて学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	PACE、描画、歌唱、ジェスチャー、MITなどについて説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	PACE、描画、歌唱、ジェスチャー、MITなどについて学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	心理面、社会的側面へのアプローチ法について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	心理面、社会的側面へのアプローチ法について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	変性性疾患、腫瘍性疾患へのアプローチ法について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	変性性疾患、腫瘍性疾患へのアプローチ法について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	小児失語、高齢者、他疾患との合併例のリハビリテーションについて説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	小児失語、高齢者、他疾患との合併例のリハビリテーションについて学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの評価・検査・分析・立案・実施の概要について説明できる	教科書	事前学習として教科書の該当頁を一読しておく
		各コマにおける授業予定	リハビリテーションの評価・検査・分析・立案・実施の概要について理解し、学びを深める		